

！使用上のご注意 正しくご使用いただくために、必ずお守りください。

<製品について>

- ① 穿刺キット本体は実際の人体の動脈・静脈血管をイメージしています。実際の人体の配置や、模擬血管・皮膚の硬さや状態等は異なります。ご了承ください。
- ② 穿刺キット本体の素材の硬さは、素材の性質上多少の差が生じる可能性があります。ご了承ください。
- ③ 製品の素材の性質上、穿刺練習により本体製品に針の刺し跡が残ります。本製品は頻回な練習用教材を目的として開発した消耗品のため、穿刺練習の方法によっては使用回数、耐久性に差が生じます。そのことをあらかじめご理解の上、ご活用ください。
- ④ 穿刺キット本体の血管のエコー画像は上壁、下壁を示すことで穿刺位置を把握します。人体の血管のエコー画像とは異なります。ゲインは高く設定してください。エコーの機種によっては模擬血管が写りにくい場合があります。
- ⑤ イラストシートは、CV・PICC・Aライン穿刺、カテーテル挿入をおこなう際に場面をイメージしやすくするためのイラスト図です。実際の人体の解剖と異なります。ご了承ください。
- ⑥ 穿刺キット本体とイラストシートの上に水分が入ると粘着力が低下し、使用中にズレたり外れるなどして大変危険です。ご使用の際にはしっかりと水分を拭き取ってください。粘着面に付着しますので、紙、布などでは拭かないでください。

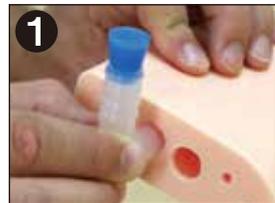
<素材について>

- ① 穿刺キット本体はポリウレタンでできています。ポリウレタンの性質上紫外線により、変色する可能性があります。使用しない時は専用ケースに保管して紫外線に当たらないようにしてください。また万一、変色しても用途には支障がありませんので、そのままご使用いただけます。
- ② 変形の原因にもなりますので、長時間水に浸さないでください。
- ③ 机に直接貼る場合は、塗装の剥がれる恐れがあります。塗装の机には貼らないでください。

<使い方について>

- ① 必ず、資格を有する指導者の指導の下で、練習をおこなってください。
- ② 注射針を使用した練習は、注射針の使用の許可が必要です。各所属の教育担当者様、施設管理者様への確認の下、ご使用ください。

収納方法について



1 穿刺キット本体から、4つのパイプを外します。



2 この時に、しっかりと水分を拭き取り、充分乾燥させてから、収納してください。



3 本体を収納プレートに貼り付けて保管します。



4 保管収納ケースに収納します。

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに、当社ご相談窓口までご連絡ください。開封時に不良がわかりましたら無償交換いたします。ただし、一度使用されたものに関する交換は一切応じることができませんので予めご了承ください。

ナースの現場に必要なものを。アイデアから形へ

ナースあい

◎ご相談窓口

製品販売元/株式会社 ナースあい 神戸市中央区橋通1丁目2番14号 浅見ビル1階
TEL: 078-599-7644 FAX: 078-599-7645 URL: <http://chutrakun.com>

AI0004-man2001

©「注トレくん」は、ナースあいの登録商標です。

取扱説明書

特許 第5870349号 意匠登録 第1652966号 第1652967号

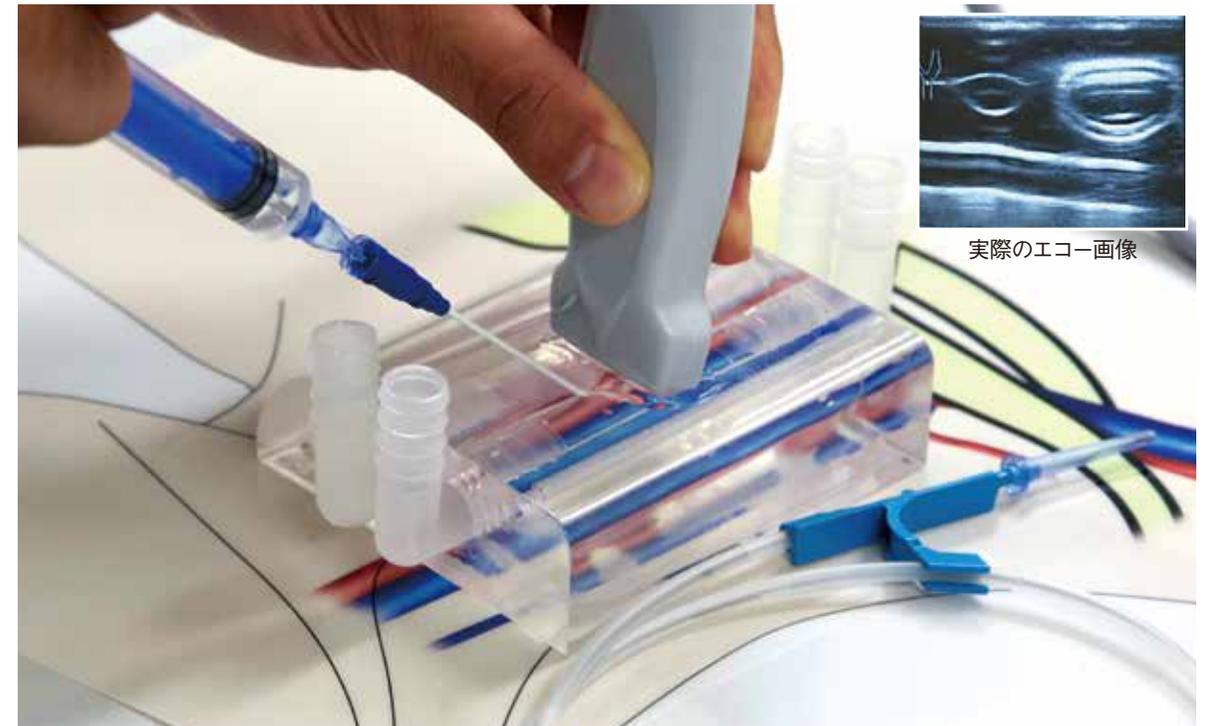
注トレくん^{DR.} ドクター

このたびは、「注トレくんDR.」をお求めいただき、誠にありがとうございます。本製品を正しくご使用いただくため、この取扱説明書をよくお読みください。本製品は、CV・PICC・Aライン穿刺カテーテルの練習用ツールとしてご活用ください。なお、お読みいただいた後は、大切に保管し、必要な時にお読みください。

本製品の目的

この製品は、CV・PICC・Aライン穿刺カテーテル手技を必要とする医師・看護師とその学生のための技術習得を目的とした練習ツールです。また、医行為を保証するものではありません。充分ご理解の上、ご使用ください。

※必ず、資格を有する指導者の指導の下で、練習をおこなってください。



実際のエコー画像

※写真は「注トレくんDR.」透視版。付属の右頸部イラストシートを使用して、右内頸静脈からのCV穿刺での練習模様。写真中のエコーは、富士フィルム メディカル(株)製(超音波画像診断装置)「SonoSite」と実際のエコー画像。

開発 日立総合病院 救急救命センター センター長 中村謙介先生

監修 神戸大学医学部附属病院 救急救命センター
神戸大学大学院医学研究科外科系講座 災害・救急医学分野 先進救命救急医学部門 特命教授
井上茂亮先生

日立総合病院 救急救命センター 神田直樹先生

製品仕様について



<製品内容>

①穿刺キット本体「注トレくんDR.」 内蔵内容: 模擬血管2本、針突抜防止内蔵プレート ②L字パイプ…4本 ③シリコン栓…赤(動脈末梢側)1、青(静脈末梢側)1、白(中枢側)2個 ④イラストシート(B4サイズ)…ソ径部(左・右)、上腕(右)、頸部(左・右)各1枚 ⑤PICC用推奨パイプ予備 ⑥滑り止めシート…1枚 ⑦収納プレート ⑧保管収納ケース ⑨取扱説明書(本書)

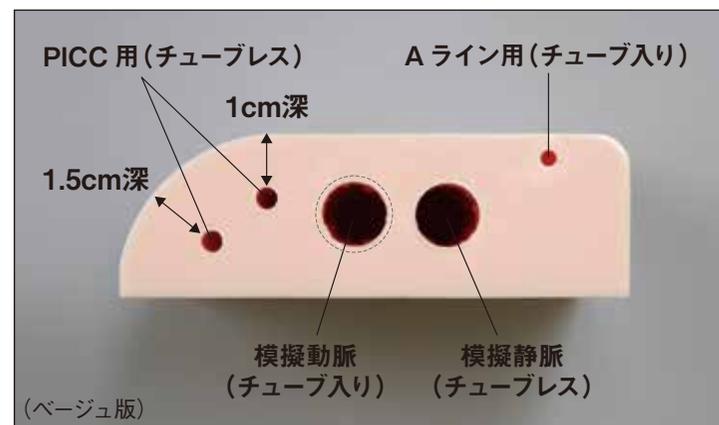
<サイズ>

穿刺キット本体 / (最大)縦100×横94×厚み30mm 携帯ケース / 縦265×横205×厚み40mm

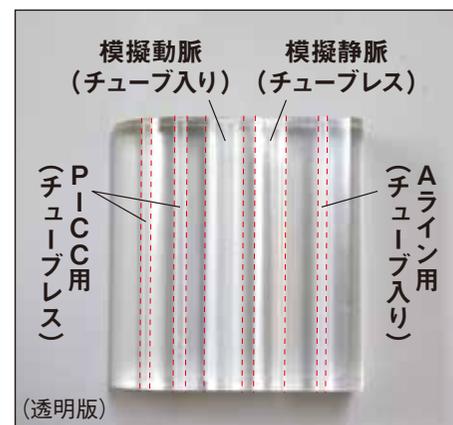
<総重量>約500g

<材質>穿刺キット本体 / ポリウレタン・シリコンチューブ・ポリエチレンプレート

<穿刺キット本体断面>



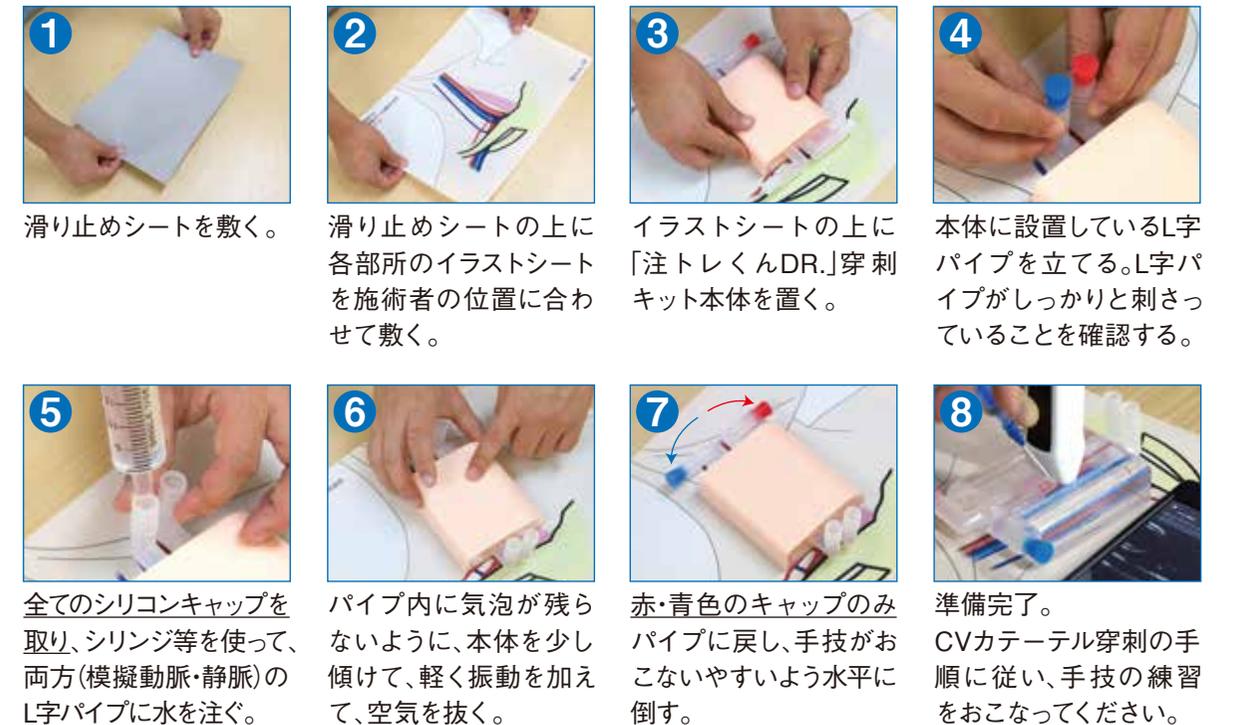
<穿刺キット本体天面>



使用方法について ※必ず、資格を有する指導者の指導の下で、練習をおこなってください。

©注射針、注射器、エコー等医療器具、器機は商品に含まれません。

<CVカテーテル穿刺(頸部・ソ径部)の準備>



<PICCカテーテル穿刺(上腕部)の準備>



<Aライン穿刺の準備>



机に直接貼ってご利用ください。血管に入ると空気が引けます。
※直接机に貼る際は、塗装の剥がれやすい机は避けてください。

<片付け>



使用後、全てのシリコンキャップをパイプに戻す。その際、キャップはしっかりと差し込む。



本体をイラストシートから外します。



キャップを外してパイプ内の水を捨てます。
※収納方法は裏表紙をご覧ください。